

たすき掛けプロジェクト ～ピアサポーターの活躍の場～

○遠藤 紫乃

一般社団法人 スターアドバンス

【1.はじめに】

自法人の利用者の、「ピアサポーターになりたい!」という気持ちを実現するには、「一本釣り」になってしまうことが多く、様々な問題をはらんでいる。

その課題を解決するため、「目指す方向が同じ」で“距離的に活動を一緒に行える”近隣の3法人が集った。そして、地域でのピア活動の新しいシステム作りを“たすき掛けプロジェクト”としてスタートさせた。主に生活訓練を利用している利用者の、“ピアスタッフとして働きたい”を実現した取り組みを、当事者から実践報告する。

【2.プロジェクトの現状】

ピアからの報告

- I)なぜこのプロジェクトに参加しようと思ったか
- II)実際参加してどうだったか
- III)たすき掛けの良い所と課題だと思う所
- IV)

【3. 今度のこと】

プロジェクトに参加しているピアの方には、事例の発表及び写真の使用などについて、口頭にて承諾を得ています。

【参加対象】

- 1.ピアを雇用するための、システム作りに興味がある障害福祉サービス事業所及び職員
- 2.ピアサポートに興味があり、ピアサポーターになりたいとの希望を持つ人

【備考】

当法人では、現在、ピアサポーターとして、6名の人を障害者雇用しています。

今後も、新しく雇用する職員は、障害者雇用からにする予定です。

全ての障害福祉サービス事業所がまず、ピアの雇用を!